

新市議会議員紹介

新しく市議会議員になられた皆さんに、アンケートに答えていただきました。



氏名
年齢 (12月20日現在)
市内在住歴

- ① 市議会議員としての抱負
- ② 趣味や特技
- ③ 武蔵野市の魅力について



新市議会議員

なつき
桜井夏来

年齢 47歳
市内在住歴 30年程度

井の頭公園の緑の中で

- ① 誰もが等しく尊重され、不安なく生きられる社会の実現へ
- ② 料理、絵画制作、子どもと遊ぶこと
- ③ 豊かな自然と、街に文化の香りが漂うところ



新市議会議員

小林まさよし

年齢 49歳
市内在住歴 約3年

- ① 私心なく働いてまいります！
- ② 旅行、弓道、キックボクシング
- ③ 豊かな自然

武蔵野市のランキング調べてみました

市の魅力・特徴、それはこれまでの歴史とまちづくり、そして暮らす人々によって作られてきたものです。民間機関・企業が調査したランキングの一部をご紹介します。

■ シティブランドランキングー住みよい街 2021ー
日経BP総合研究所が働く世代2万人を対象に、「安心・安全」「快適な暮らし」「生活の利便性」「生活インフラ」「医療・介護」「子育て」「自治体の運営」「街の活力」の8分野・合計39の評価項目によるアンケート調査を実施。



- 1位：千代田区
- 2位：武蔵野市
- 3位：港区

出典：日経BP 総合研究所
「新・公民連携最前線」

■ 住み続けたい自治体ランキング (関東圏対象)
リクルートの調査研究機関「SUUMOリサーチセンター」が東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県の1都4県の20歳以上の男女を対象に、居住継続の意向などについて調査を実施。



- 1位：武蔵野市
- 2位：中央区
- 3位：文京区

出典：SUUMO「2021年住み続けたい街ランキング」リクルート調べ

このほかにも、「大東建託一いい部屋ネット：街の住みこち&住みたい街ランキング2021(首都圏版)」では住みたい街(自治体)3位、東洋経済新報社「都市データバック 2021年版」掲載「住みよさランキング2021」2位などがありました。

この秋・冬は、散歩をしながら市の魅力や特徴を探してみたいはいかがでしょうか？



三鷹駅前のイルミネーション
(令和2年撮影)



緑町の銀杏並木
(令和2年撮影)



冬の平和通り
(令和元年撮影)



雪景色の吉祥寺西公園
(平成29年撮影)